

## 看護学講座 臨床看護学

## 1. 領域構成教職員・在職期間

教授	磯見 智恵	平成13年4月～平成23年3月、平成26年4月～（平成27年4月より現職）
教授	佐藤 大介	令和4年4月～
准教授	繁田 里美	平成23年4月～
准教授	月田 佳寿美	平成17年4月～（平成23年4月より現職）
講師	清水 誉子	平成21年4月～（平成28年4月より現職）
助教	酒井 彰久	平成28年4月～

## 2. 研究概要

## 研究概要

臨床看護学分野は、成人看護学と災害看護学から構成されており、急性期から終末期までの多様な健康問題および看護ケアに関する研究、被災地での支援活動を通じた災害看護に関する研究など、社会における看護の役割を果たすための研究に取り組んでいる。  
研究テーマは、①外来化学療法中のがん患者に対するAI機能を用いた遠隔看護システムの構築、②車椅子使用者の外出状況と障壁、③女性大腸がんサバイバーの就労、④進行再発がん患者・家族にかかわる看護師の困難感の変化、⑤水害によって被災した高齢者の心身への影響、⑥地域の防災力向上に向けた実践、⑦映像技術を用いた防災・減災システムの開発などである。また、科学研究費や研究助成金等の取得状況について、基盤研究 (B) 「外来化学療法中のがん患者に対するAI機能を用いた遠隔看護システムの構築」、第7回福井銀行産学連携研究助成「水害被災者に生じる心身の影響と防災行動に関する研究～福井県内の水害に焦点をあてて」を取得している。

## キーワード

がん看護、AI、遠隔看護、意思決定、災害看護、被災者、健康管理、減災・防災、AR・VR

## 業績年の進捗状況

## 特色等

成人看護学では、急性期、回復期、慢性期、終末期という多様な健康問題と看護ケアという広範な領域を研究対象としている。主にがん看護、リハビリテーション看護に特化し、がんサバイバーや車いす利用者へのインタビューを通して、当事者を中心とした研究に取り組んでいる。また、がん患者・家族・医療従事者が参加する患者会定期的開催を通じ、加療・療養中の患者・家族の身体的・精神的支援を行っているほか、がん患者会会議の企画委員としても参画している。災害看護学では、令和2年7月豪雨、令和4年8月豪雨の被災地に向き、避難所や応急仮設住宅の被災住民を対象に支援活動を行っており、被災地の活動経験を活かし、「被災者心理に関する研究」や「災害看護の構築に向けた研究」、「行政との協働による避難所運営の検討」など、被災地支援を通じた研究ならびに地域の防災力向上に向けた取り組みを行っている。

また、大学院医学系研究科看護学専攻(修士課程)では、平成26年度より災害看護専門看護師教育課程、平成27年度よりがん看護専門看護師教育課程が開始され、災害看護・がん看護の実績・経験を有する講師を他の専門領域や医療機関より招聘し、本学の教員と協同し、実践的かつ専門的に学び活動する高度実践看護師の育成を行っている。その他に臨床看護学研究会を開催し、大学院修士や専門看護師を中心にさまざまな施設から看護師や教員が集まり、臨床や教育における看護の課題をテーマとして理論学習や事例検討を行っている。

## 本学の理念との関係

福井大学の理念である「高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界的水準での教育・研究を推進する」では、科学研究費補助による基盤研究、各教員の研究活動において、個々の教員の専門性を活かし地域の医療機関や企業・他学部との協働も含め、より高い水準の研究活動を展開し、その成果を教育や看護実践に還元している。

「地域、国および国際社会に貢献し得る人材の育成」では、各専門分野に関する研究活動にて得た知見を学部や修士課程の学生への講義・演習・研究指導に活かしながら、本領域の教員は日々研鑽を続けている。

「独創的かつ地域の特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究および医学研究を行い、専門医療を実践する」では、患者・地域住民を対象とした社会活動やプロジェクトに学生がボランティアとして参画するなど、医療を受ける対象と学生が直接的に関わる機会を設ける取り組みを継続することにより実践されている。

臨床看護学では、本学の理念に準じ、看護の対象となる人間を尊重した、高度な知識と技術をもち、信頼し得る専門職を育成するため、看護教育、研究活動、地域貢献に取り組んでいる。

## 3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）		
	2016～2021年分	2022年分	2016～2021年分	2022年分	
和文原著論文	7	1	—	—	
英文論文	ファーストオーサー	1	1.688(1.688)	0(0)	
	コレスポンディングオーサー	0	0(0)	0(0)	
	その他	8	0	19.01(19.01)	0(0)
	合計	9	0	20.698(20.698)	0(0)

## (A) 著書・論文等

## (1) 英文：著書等

## a. 著書

## b. 著書（分担執筆）

## c. 編集・編集・監修

## (2) 英文：論文等

## a. 原著論文（審査有）

## b. 原著論文（審査無）

## c. 原著論文（総説）

## d. その他研究等実績（報告書を含む）

## e. 国際会議論文

## (3) 和文：著書等

## a. 著書

## b. 著書（分担執筆）

## c. 編集・編集・監修

## (4) 和文：論文等

## a. 原著論文（審査有）

## 22111022

中野 妃佐恵, 繁田 里美, 磯見 智恵: 術後内分泌療法中のボディイメージの変化が若年性乳がん患者の思考や行動に及ぼす影響, 福井大学医学部研究雑誌, 23, 1-13, 202303

## b. 原著論文（審査無）

## c. 総説

## d. その他研究等実績（報告書を含む）

22111023

作川 真悟, 花房 八智代, 酒井 彰久, 増田 和哲, 朝田 和枝, 酒井 明子: 令和4年8月豪雨における先遣隊活動報告 福井県南条郡南越前町, 日本災害看護学会誌, 24(2), 31-39, 20221231, DOI: 10.11477/mf.7008200587

22111024

佐藤 大介, 霧山 真, 吉田 詩織: 外来化学療法中のがん患者に対するAI機能を用いた遠隔看護システムの開発と介入プロトコル, メディカル・サイエンス・ダイジェスト, 48(7), 340-341, 20220725

## e. 国際会議論文

## (B) 学会発表等

## (1) 国際学会

## a. 招待・特別講演等

## b. シンポジスト・パネリスト等

## c. 一般講演（口演）

## d. 一般講演（ポスター）

## e. 一般講演

## f. その他

## (2) 国内学会（全国レベル）

## a. 招待・特別講演等

## b. シンポジスト・パネリスト等

22111025

香川 真実, 小林 賢吾, 酒井 彰久, 佐々木 康介, 高村 ゆ希, 古屋 裕美, 宮前 繁, 稲垣 真梨奈, 熊野 耕, 松田 朋子, 神原 咲子: 若手アカデミープロジェクトと考える要配慮者支援に向けた取り組みべき課題, 日本災害看護学会第24回年次大会, 20220903, 一般社団法人日本災害看護学会 第24回年次大会講演集, 24(1), 73, 202208

22111026

金谷 雅代, 曾根 志穂, 佐藤 大介, 酒井 彰久, 武山 雅志: 防災意識をつなげていくために必要なこと—コロナ禍の活動制限を受けて、その後の試み—, 日本災害看護学会第24回年次大会, 20220903, 一般社団法人日本災害看護学会 第24回年次大会講演集, 24(1), 96, 202208

## c. 一般講演（口演）

22111027

福島 俊江, 清水 誉子, 酒井 彰久, 酒井 明子: 東日本大震災10年における行方不明者の遺族の折り合い, 日本災害看護学会第24回年次大会, 20220903, 一般社団法人日本災害看護学会 第24回年次大会講演集, 24(1), 103, 202208

22111028

野原 正美, 酒井 彰久, 清水 誉子, 酒井 明子: 災害急性期にDMATの活動において生じた組織の活動方針と被災地のニーズの間にある矛盾, 日本災害看護学会第24回年次大会, 20220903, 一般社団法人日本災害看護学会 第24回年次大会講演集, 24(1), 106, 202208

## d. 一般講演（ポスター）

22111029

酒井 彰久, 清水 誉子, 佐藤 大介: 令和3年7月末に福井県内で発生した豪雨災害の調査報告, 日本災害看護学会第24回年次大会, 20220903, 一般社団法人日本災害看護学会 第24回年次大会講演集, 24(1), 129, 202208

22111030

河原 千都, 清水 誉子, 酒井 彰久, 酒井 明子: 両下肢機能障害のある方の福祉避難所における安心・安全な排泄行動の検討, 日本災害看護学会第24回年次大会, 20220903, 一般社団法人日本災害看護学会 第24回年次大会講演集, 24(1), 127, 202208

22111031

米澤 美千子, 酒井 明子, 酒井 彰久, 清水 誉子: 重症心身障害児への安全・安心な避難所援助の在り方～個別避難計画に則った避難訓練を通して～, 日本災害看護学会第24回年次大会, 20220903, 一般社団法人日本災害看護学会 第24回年次大会講演集, 24(1), 121, 202208

22111032

花房 八智代, 窪田 直美, 朝田 和枝, 酒井 彰久, 酒井 明子: 能登半島地震から15年目の巡検報告-中長期を見据えた看護支援-, 日本災害看護学会第24回年次大会, 20220903, 一般社団法人日本災害看護学会 第24回年次大会講演集, 24(1), 129, 202208

22111033

紫 宇代, 酒井 彰久, 清水 誉子, 酒井 明子: 地域と連携した発達段階における学童期の防災教育, 日本災害看護学会第24回年次大会, 20220903, 一般社団法人日本災害看護学会 第24回年次大会講演集, 24(1), 119, 202208

## e. 一般講演

## f. その他

22111034

吉田 詩織, 佐藤 大介, 富澤 あゆみ, 菅野 喜久子, 佐藤 麻美子, 田上 恵太, 佐々木 康之輔, 佐藤 富美子: COVID-19感染拡大禍におけるがん疼痛緩和に向けた遠隔看護システム構築への挑戦, 第27回日本緩和医療学会学術大会, 20220701, 第27回日本緩和医療学会学術集会抄録集, 165, 202207

## (3) 国内学会（地方レベル）

## a. 招待・特別講演等

## b. シンポジスト・パネリスト等

## c. 一般講演（口演）

## d. 一般講演（ポスター）

## e. 一般講演

22111035

佐藤大介: 遠隔看護システムの開発と今後への課題, ジャパン チームオンコロジー プログラム 仙台分科会, 20220512, ジャパン チームオンコロジー プログラム 仙台分科会プログラム集, 202205

## f. その他

- (4) その他の研究会・集会  
 a. 招待・特別講演等  
 b. シンポジスト・パネリスト等  
 c. 一般講演（口演）  
 d. 一般講演（ポスター）  
 e. 一般講演  
 f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	外来化学療法中のがん患者に対するAI機能を用いた遠隔看護システムの構築	佐藤 大介	霜山 真, 吉田 詩織	20210401-20250331	¥5,070,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

(B) 薬学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本糖尿病教育・看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本災害看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本看護科学学会	一般会員	磯見 智恵
日本看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本がん看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本緩和医療学会	一般会員	磯見 智恵
日本看護研究学会	一般会員	磯見 智恵
北関東医学学会	一般会員	磯見 智恵
日本老年看護学会	一般会員	磯見 智恵
千葉看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本がん看護学会	一般会員	佐藤 大介
日本看護研究学会	一般会員	佐藤 大介
日本看護科学学会	一般会員	佐藤 大介
北日本看護学会	一般会員	佐藤 大介
日本クリティカルケア看護学会	一般会員	佐藤 大介
日本遠隔医療学会	一般会員	佐藤 大介
日本災害看護学会	一般会員	佐藤 大介
日本緩和医療学会	一般会員	繁田 里美
日本看護研究学会	一般会員	繁田 里美
日本看護医療学会	一般会員	繁田 里美
福井県緩和医療研究会	幹事	繁田 里美
日本がん看護学会	一般会員	繁田 里美
日本看護学教育学会	一般会員	繁田 里美
日本災害看護学会	一般会員	繁田 里美
日本看護科学学会	一般会員	月田 佳寿美
日本ケアリング学会	一般会員	月田 佳寿美
日本災害看護学会	一般会員	月田 佳寿美
日本看護研究学会	一般会員	月田 佳寿美
日本看護学教育学会	一般会員	清水 誉子
日本災害看護学会	一般会員	清水 誉子
日本災害看護学会	一般会員	酒井 彰久

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
-----------------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
日本災害看護学会誌	査読	委員	佐藤 大介	
がん看護学会誌	査読	委員	佐藤 大介	
日本看護科学学会誌	査読	委員	佐藤 大介	
日本クリティカルケア看護学会誌	査読	委員	佐藤 大介	
北日本看護学会誌	査読	委員	佐藤 大介	

(E) その他